

第 113 号

育成会 会報

令和4年度版

発行所

一般社団法人
広島県手をつなぐ育成会

広島市西区打越町17-27
育成会総合福祉センター内
TEL (082)537-1773
FAX (082)537-1778
編集責任 金子麻由美

「一人一人の思いを『たいせつ』にした暮らしを考えよう！」

一般社団法人 広島県手をつなぐ育成会 会長 金子麻由美

- 第10回 手をつなぐ育成会中国・四国大会 (広島大会)
- 第10回 手をつなぐ育成会「すまいる大会」
(本人大会) (広島大会)
- 第47回 広島県知的障害者福祉大会 (広島大会)
- 第20回 はつらつ大会 (本人大会) (広島大会)
- 令和4年度 広島市手をつなぐ育成会研究大会
大会特集号



皆様、日頃より育成会活動にご理解とご協力を賜うございます。さて、本年度は、第十回手をつなぐ

育成会中国・四国大会(広島大会)他四つの大会を併催し、国際平和文化都市広島市で開催いたします。本大会は、対面方式とオンライン方式による「ハイブリッド」方式での開催といたしました。平成十八年に障害者自立支援法が施行され、三障害共通の制度となり、入所施設から地域で自立した生活を支援する方向に舵が取られました。平成二十三年に障害者基本法が改正され、障害者が分け隔てられることなく共生することができ、社会の実現を新たに規定しました。その基本理念のもと平成二十四年に障害者総合支援法が交付され、共生社会の実現に向けて明言されました。これは、地域生活を考えるうえでとても大きな変化です。それに伴い、入所施設よりグループホーム利用者の数が増え、ますます地域生活の支援の必要性が高まってきました。

知的障害児者が地域で安心した暮らしを送るための「地域生活支援拠点」は、広島県二十三市町全域で整備されることになっています。整備されても十分に機能していない現実もあります。また、以前に比べると制度や福祉サービスは大きく前進しましたが、今現在でも、地域によって利用できる福祉サービスに格差があるのも事実です。

障害があっても、その人らしく地域で最後まで暮らすために、何が必要でしょうか？一番あったらいいなと思われれるものは何でしょうか？私たちが暮らす地域をもう一度見直し、足りないものをどう補うのか、誰とどのようにつながっていくべきなのかを真剣に考えていく時期に来ていると思います。

そこで、本大会では、全日本手をつなぐ育成会の元理事長の副島宏克氏から、三十一年前から障害者を施設に囲い込まず、地域の中に仕事場を作られてきたご経験から「地域の中で安心して暮らせる生活を求めて」、どのように地域を巻き込む取組をされてきたのかご講演いただきます。

また、元厚生労働省事務次官の村木厚子氏は、先ほど述べた法律の成立に深く関わってこられました。現在、津田塾大学客員教授をされておられますが、共生社会の実現に込められた思いや、多くのご経験と広い視野からのご示唆等「誰もが豊かに暮らせる共生社会とは」と題してご講演をいただきます。

障害がある人も、本人の意思決定を大切に最後まで安心した暮らしをすることは、長年の保護者の変わらぬ願いです。きつと、お二人のご講演から私たちの目指す共生社会のヒントがたくさんいただけるものと思

います。それを基に、ご自分の地域を見直し、少しでも暮らしやすい市町になるよう働きかけていきたいものです。

また、本人大会ですが、主題は、「一人一人の思いを『たいせつ』にした暮らしを考えよう！」、そして、スローガンは、「ひろげよう本人活動つなげようみんなの思い」となっています。中国・四国九県の代表が話し合っ決めてました。

全体会では、広島県障害者雇用支援センター副所長の吉村貴氏に「ルール・マナー、そしてお金の使い方について」ご講演いただきます。分科会は、三つです。学習会1「本人活動について」、学習会2「フリートーク」で話し合いを行います。私たちは、本人の皆様の思いにしっかりと耳を傾けて寄り添い、必要な支援をしていきたいと思っております。三つ目の分科会では、レクリエーションとして、世界の平和やウクライナの戦争が早く終わるように折鶴を折り、後日平和公園に捧げることにいたしました。そして、「ザ・わたしたち」の皆様は「元気いっぱいコンサート」のタイトルでご出演いただきます。音楽を通して久々の本大会がきつと楽しい思い出に残るものと思っております。参加人数を制限しての大会ですが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

この度は、広島市立広島特別支援学校をお借りして、一般大会と本人大会を同じ場所で開催できることになりました。特別支援学校での開催は初めてではないかと思っております。学校とも連携できますことは、大きな喜びでございます。この大会にご尽力いただきます広島市手をつなぐ育成会を始め、校長先生や多くの関係機関の皆様にご感謝申し上げます。

手をつなぐ育成会中国・四国大会並びに「すまいる大会」(広島大会)の開催にあたって

手をつなぐ育成会中国・四国大会(広島大会)大会実行委員長
社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会会長 山本 一 隆



第10回手をつなぐ育成会中国・四国大会(広島大会)並びに「すまいる大会」(本人大会)(広島大会)、第47回広島県知的障害者福祉大会・第20回はつらつ大会(本人大会)を国際平和文化都市広島において開催することになりました。

会場は、広島市立広島特別支援学校になります。教育・福祉・雇用・医療の連携が言われているなか、地域貢献と地域社会に開かれた学校づくりを目指されている校長先生の本大会へのご理解があり、会場を提供していただきました。大会関係者を代表してお礼を申し上げます。広島市立広島特別支援学校は、北側に海の玄関である広島港があり、広島湾の瀬戸内を渡る海風を感じる事ができます。周囲を工業地域に囲まれています。素晴らしい会場です。国際平和文化都市広島での大会運営は、主管法人である広島市手をつなぐ育成会が行います。国際平和文

化都市広島を実現する三本柱の一つに「文化が息づき豊かな人間性を育むまち」を挙げ、保健・医療・福祉の充実、地域共生社会の実現を目指すことされています。これらは、大会趣旨・主題やスローガンとつながっており、広島市で開催する意義がますます深まります。

ただ、昨今のコロナ禍の状況もあり、大会規模は縮小した開催となりました。昨年度の高知大会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点からオンデマンドでの開催でした。今年度も安心して開催できる状況にないため、苦渋の決断ではありますが、10月23日(日)の一日のみの開催とし、現地とリモートでの参加としました。皆様のご理解とご協力をいただきました。皆様に思っております。

主催団体である広島県手をつなぐ育成会、広島市手をつなぐ育成会は、日程的に限られた条件のなかにあっても、充実した大会とするため総合支援法の基本理念である障害者福祉・共生社会の実現に造詣の深い、そうそうたる講師の方を招聘しました。大会主題・スローガンも、障害者総合支援法改正法施行後三年の見直しの時期にふさわしい内容です。大会趣旨のように地域や行政に対して発信を続け、障害児・者が希

望するニーズに沿った地域社会の実現に向けた決議文が採択されることと思えます。

大会進行・案内、会場設営等運営面において中国・四国、県内各地からのリモートでの参加の方を含め皆さんが「心配りのされた素敵なお大会だった」「参加して良かった」と思っていただけのように、広島市手をつ

なぐ育成会親の会、法人事業所職員で力を合わせ充実した大会になるよう努めます。皆様の参加を心よりお待ちしております。最後に、大会を開催するにあたり、広島県、広島市をはじめ、各関係団体の皆様方のご協力・ご支援に對しまして運営主管団体を代表しまして、心からお礼申し上げます。

第10回 中国四国大会・第20回はつらつ大会をおこないます。

すまいる大会会長 田中 孝治

本人大会のスローガン、「ひろげよう本人活動 つなげようみんなの思い」で、全体会は、こう師をよんで「ルール・マナー、そしてお金の使い方について」のはなし、分科会は学習会を2つにレクリエーションをします。学習会のなかみは、「本人活動について」と「フリートーク」です。レクリエーションは、おびるをおってもらって、「ザ・わたしたち」の人たちにお願ひしてミニコンサートをしてもらいます。

今はコロナがなかなかおちつかないけど、けんおん・しょうどくをしっかりと、大会をひらきますので、県内・県外の仲間とそれぞれのおもいがはなせたり、いっしょの時間がたのしめたらよいなと思ひます。

大会要綱



広島県手をつなぐ育成会
ホームページ QRコード

日時	令和4（2022）年 10月23日（日） 12：45～16：30																																
会場	《一般大会会場》 《すまいる大会（本人大会）会場》 広島市立広島特別支援学校 広島市南区出島四丁目1番1号																																
一般大会	<p>【中央情勢報告】 一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会常務理事 又村 あおい氏</p> <p>【基調講演】 演題 「地域の中で安心して暮らせる生活を求めて」 講師 社会福祉法人若葉 総合施設長 社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会元理事長 一般社団法人広島県手をつなぐ育成会顧問 副島 宏克氏</p> <p>【特別講演】 演題 「誰もが豊かに暮らせる共生社会とは」 講師 元厚生労働省事務次官 村木 厚子氏</p>																																
すまいる大会	<p>【全体会】 演題 「ルール・マナー、そしてお金の使い方について」 講師 広島障害者雇用支援センター副所長 吉村 貴氏</p> <p>【分科会】 学習会1 本人活動について 学習会2 フリートーク レクリエーション</p>																																
日程	<p>《一般大会》 広島市立広島特別支援学校 体育館</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>12:00</td> <td>12:45</td> <td>13:15</td> <td>13:45</td> <td>14:00</td> <td>14:50</td> <td>15:00</td> <td>16:10</td> <td>16:30</td> </tr> <tr> <td>昼食 受付</td> <td>開会行事 体育館</td> <td>中央情勢報告 体育館</td> <td>休憩</td> <td>基調講演 体育館</td> <td>休憩</td> <td>特別講演 体育館</td> <td>大会決議 閉会行事 体育館</td> <td></td> </tr> </table> <p>《「すまいる大会」（本人大会）》 広島市立広島特別支援学校 多目的ホール1 多目的ホール2 ひかりの広場</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>12:00</td> <td>12:45</td> <td>13:00</td> <td>14:00</td> <td>14:15</td> <td>16:10</td> <td>16:30</td> </tr> <tr> <td>昼食 受付</td> <td>開会行事 ひかりの広場</td> <td>全体会 ひかりの広場</td> <td>休憩</td> <td>学習会1・2 多目的ホール1 多目的ホール2 レクリエーション ひかりの広場</td> <td>大会決議 閉会行事 ひかりの 広場</td> <td></td> </tr> </table>	12:00	12:45	13:15	13:45	14:00	14:50	15:00	16:10	16:30	昼食 受付	開会行事 体育館	中央情勢報告 体育館	休憩	基調講演 体育館	休憩	特別講演 体育館	大会決議 閉会行事 体育館		12:00	12:45	13:00	14:00	14:15	16:10	16:30	昼食 受付	開会行事 ひかりの広場	全体会 ひかりの広場	休憩	学習会1・2 多目的ホール1 多目的ホール2 レクリエーション ひかりの広場	大会決議 閉会行事 ひかりの 広場	
12:00	12:45	13:15	13:45	14:00	14:50	15:00	16:10	16:30																									
昼食 受付	開会行事 体育館	中央情勢報告 体育館	休憩	基調講演 体育館	休憩	特別講演 体育館	大会決議 閉会行事 体育館																										
12:00	12:45	13:00	14:00	14:15	16:10	16:30																											
昼食 受付	開会行事 ひかりの広場	全体会 ひかりの広場	休憩	学習会1・2 多目的ホール1 多目的ホール2 レクリエーション ひかりの広場	大会決議 閉会行事 ひかりの 広場																												

詳細については、広島県手をつなぐ育成会ホームページ（上記QRコード）をご覧ください。

大会会場「広島市立広島特別支援学校」の紹介

一般社団法人広島県手をつなぐ育成会

常務理事 中尾 秀行

「明るく 元気に たくましく」校歌の二番の歌詞に出てくる一節です。昭和五十八年四月、広島市立広島養護学校が中区大手町に設置されました。広島市立の養護学校を熱望する保護者、地域の皆様により開校しました。「明るく 元気に たくましく」育ってほしい。保護者、教職員が願う子ども像が、この一節に託されています。

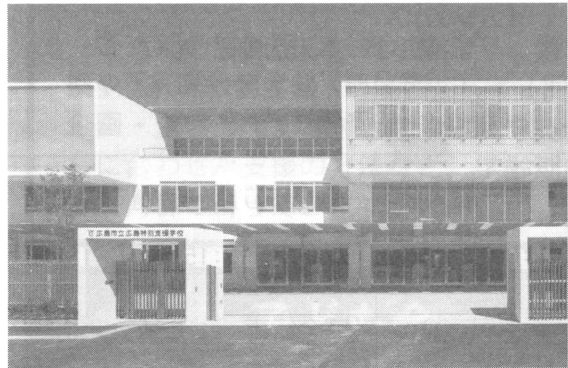
小学部、中学部で出発しましたが、平成五年、高等部が開設され、小・中・高、一貫した教育活動が始まりました。旧広島市立大手町中学校を増改築して、開設された広島養護学校は、年々児童生徒数は増加していきます。児童生徒、保護者、家族の学校教育への期待の高まりの象徴でした。児童生徒増により、特別教室を普通教室に転用、仮設校舎の設置で対応してきました。狭隘化と同時に老朽化を解消するため、平成二十四年九月、広島市南区出島の地に移転・開校しました。学校名は、学校教育法の一部を改正する法律が施行される平成十九年四月一日と同時に、「広島市立広島特別支援学校」と改称されました。このごろから、移転・開校への道が急展開して行つたのでした。

「日本一の特別支援学校を創りたい」この夢を現実にしたのは、保護者、教職員、市長部局、教育委員会が一つになって取り組んだ成果でした。スクールバスを二十台以上も並べることができるコンコース。太陽の光が一杯入る校舎内、木の温もり感じさせる教室、多目的に活用できるエアコン装備のある体育館、重度重複障害のある児童生徒も安心して活動できる温水プール、職業教育の充実のための特別教室。ステップアップトイレ。スヌーズレン。サイン計画で学校全体が構造化されています。様々な障害種に応じることができる教育環境です。国内はもとより、世界各国からの視察が毎日のようにあります。教育内容も充実しており、児童生徒一人一人の実態や教育的ニーズに応じたきめ細やかな教育が日々展開されています。自立と社会参加を目指して。

令和四年四月一日の児童生徒数・学級数は、五百五十六名、百十五学級です。日本最大規模の特別支援学校です。令和六年度、狭隘化に対応するため、出島の地に高等部に特化した増築校舎が竣工する予定です。



体育館



正面玄関



ひかりの広場



学校の全景



「ひろしま♡あび隊」の10年とこれから

広島市手をつなぐ育成会親の会代表 中尾 美恵

ここ10余年、国内法の整備は進んで、福祉サービスも利用しやすくなってはいますが、知的・発達障害のある人が地域で安心して暮らしていくためには、地域の方々に障害特性を正しく理解していただくことはとても重要なことです。

広島県手をつなぐ育成会では、2012年に「ひろしま♡あび隊」を結成し、わかりやすく楽しく参加できる疑似体験を通して障害特性の理解を広め、「心のバリアフリー」を進める活動をしています。昨年度末で、350か所、21000人の方に体験していただきました。

当初、「言葉の通じないもどかしさ」体験プログラムは大人対象だけでしたが、多方面から出勤依頼があり、小学校、幼稚園・保育園、中学校を対象にそれぞれ年齢に合った伝え方や表現方法を工夫してオリジナルで作り上げました。

出勤の際は時間や内容などご希望に応じています。対象者にそった先述のバージョンとその他の体験（言葉を伝える工夫・聴覚・視覚・手先）から組み合わせる、そして、必ずパワーポイント資料による説明。それに加え、「親の気持ちを伝える」ことを大切にしている、地域や学校での経験を通して、子育てで感じたことを話します。お話す内容には、嬉しかったことを7割、そしてお願いしたいことを3割程度入れるようにしています。

私たちは、受講された方からの感想を毎回楽しみにしていて、特に心の柔らかい小学生からは、素直な内容で心に響く感動するものが多く、確かな手応えを感じます。それが次への活力となっています。

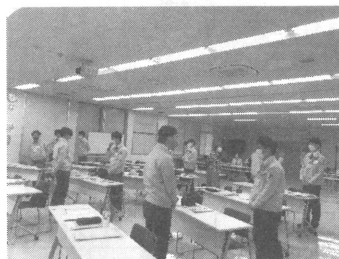
そして内容については、改善点が見つかるとう隊員内で検討を重ね、より良いものにしてきました。この「検討する」いくつかの場面ですべて感じているのは、「あび隊のチームワーク力の高さ」です。立ち上げのきっかけとなった疑似体験を取り入れた講習を受けてわずか8日後に結成するほど、この活動に対して共通理解があり、強く熱い思いで集結した隊員たちです。試作した台本を、遠慮せずに意見・感想を出し、納得のいくまで話し合いました。個々の力の相乗効果で、その時の最高のものが生まれました。それを繰り返して行くことで現在の形になっています。またその思いを「つなぐ」ことも大切に、後進の育成にもさらなる努力をしたいと思っています。

令和3年度 あび隊出勤実績

対象		回数	受講人数
子ども	幼児	1	80
	小学生	7	375
	中学生	2	288
	高校生	1	17
学生	専門学校生	1	13
	大学生	2	160
大人	企業など	3	34
	教員	1	50
	民生委員	1	120
	事業所の支援者	3	179
合計		22	1316

コロナ禍ではありましたが上記のように依頼があり、のべ88人のあび隊が出動いたしました。

最後に、あび隊は、広島県「あいサポート運動」や広島市社協「やさしさ発見プログラム」等に登録しているので、無料で依頼が可能です。これからも、幼・保育園、小・中・高等学校や大学、専門学校、企業や民生児童委員さんなど多くの皆さんに体験していただきたいと願っています。



企業新人研修
毎年呼んでいただいている企業です。なんと小学生時代に「あび隊」を受講された方が入社されているそうです。びっくりですね！



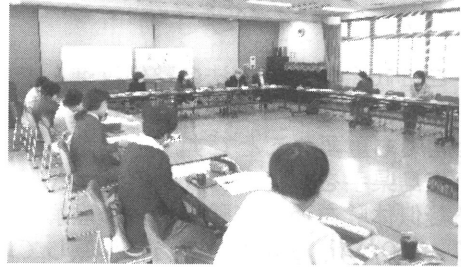
中学生
1年生は対面、2、3年生はオンラインで受けました。

わたしたちも
がんばってます!!

広島市手をつなぐ育成会「親の会」の活動

支部長会

奇数月に事務局・各支部・各委員会の代表が集まって情報共有や意見交換を行っています。いろいろな問題提起や、新しい情報が飛び交い、有意義な会議となっています。



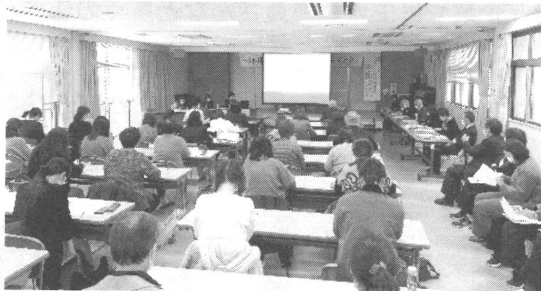
支部定例会

広島市8区の各支部で活動を行っています。勉強会や施設見学、お悩み相談会など、各区趣向を凝らした内容で定期的に集まり、より地域に合った情報を共有しています。



研修委員会

「研究大会」(年1回)や、「家庭教育学級」(年4回)を企画・運営しています。人権問題、卒業後の進路や親亡きあとの心配ごと、きょうだい支援など会員のニーズに合わせた内容で充実しています。



研究大会の様子

学校 親の会

各支部の学齢期の代表が集まり、情報交換や「家庭教育学級(研修会)」(年2回)を企画・運営しています。進路選択やお子さんに合わせた支援の方法など、学齢期に必要な内容で行っています。

子ども会

各支部で学齢期を対象にしたレクリエーションを企画・運営しています。



その他いろいろ

サポートファイル研修会や、自立支援協議会への参加など、広島市と連携した活動を行っています。

「育成会まつり」は、地域の皆様のご協力をいただき、いろいろな形態で続けています。



「育成会まつり」
コロナ禍は、作品展示のみにしています。

相談委員会

お子さんについての困りごとから将来の不安など、悩みをあれこれ相談できる「ほっとサロンしゃべれ場」(年2回)を開催しています。

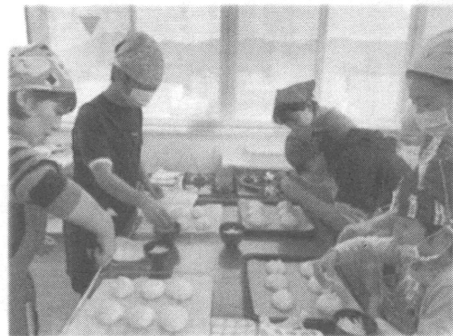
また、「なんでも相談ガイドブック」を作成して、困ったときに頼れる窓口を紹介しています。



文化・スポーツ委員会

レクリエーション教室(年12回)を開催して、知的障害者の自立と社会参加を促進します。簡単な工作や調理、音楽やダンスまで、障害があっても気楽に参加できる楽しい企画を考えています。「育成会まつり」では作品の展示を担当しています。

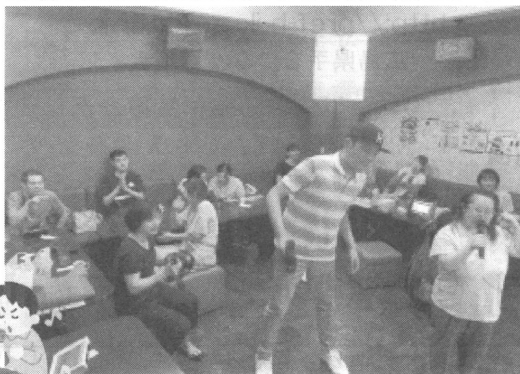
市の障害者スポーツ大会のスタッフとしてお手伝いもしています。



レクリエーション教室
「クッキング」

本人支援委員会

16歳以上の障害のある本人の活動を支援しています。各支部で「青年部活動」として、レクリエーションを企画・運営し、市全体で年1回「おたのしみ会」を開催しています。



青年部活動 カラオケ



レクリエーション教室
「よさこいソーラン」



啓発委員会

手をつなぐ育成会の活動を広く伝えるため、「市会報」、「育成会たより」を発行し、会員や市立小中学校の特別支援学級、特別支援学校、関係機関などに配付しています。また、ブログ運営の取りまとめもしています。今回の「県会報」も手がけました。



「市会報」&
「育成会たより」



ひろしま かい 広島フレンドの会

『本人による本人のためのグループ活動』を
目的とした本人活動の会です。16歳以上の広
島市手をつなぐ育成会の会員で、友達作りや交
流を目的として多くの仲間が集まっています。



↑ ヨガ教室 ↓ バスハイク



広島フレンドの会は、現在の会員数が89名いま
す。昨年度の本人活動が新型コロナウイルス感染症対
策で、12回中の8回開催されました。総会は、年間
行事（ヨガ教室・学習会・バスハイク・一泊旅行・新
年会・一年間のまとめ・午後からのボウリングなど）
を決めていて、役員は2年ごと、会長・副会長・書
記・レクリエーション担当を決めています。
一泊旅行は、新型コロナウイルス感染症対策でマスク・
検温・アルコール消毒を徹底的にして、高知（アンパ
ンマンミュージアム・高知城・桂浜水族館）へ行きま
した。新年会は、食事を黙って食べてから、いろんな
報告をしてピンゴゲームをして2時間で終わりました。
学習会は、講師を呼んで「福祉についてなど」をし
ています。ヨガ教室は、ヨガの先生を呼んでヨガのこ
とを教えてください。料理教室は、人数制限（15
名）されているため、しばらくの間できません。今年
度は、すべての活動ができればいいなと思います。
ひろしま かい
広島フレンドの会会長 右手義則

互助制度（旧付添看護料共済）

<http://pref-h-ikuseikai.or.jp>

広島県手をつなぐ育成会

検索

この共済は3つの給付制度があります

- ①入院保険 病気やケガで入院したときの補償
- ②傷害保険 本人の傷害（ケガ）の補償
- ③他人への損害賠償金 他人への損害賠償

プランは2つあります Aプラン（12,000円）、Bプラン（18,000円）／年間

補償内容（Bプランの場合 年間掛金 18,000円）

入院保険	・付添看護保険料	1日に付き	5,000～8,000円
	・差額ベッド費用	1日に付き	3,000円までの実費
	・入院諸費用	1日に付き	1,000円
	・入院一時金	1入院に付き	5,000円
傷害保険	・ケガによる入院	1日に付き	3,000円（180日限度）
	・ケガによる手術		15,000・30,000円
	・ケガによる通院	1日に付き	1,000円（90日限度）
	・ケガによる後遺障害		8万～200万円
	・ケガによる死亡		200万円
他人への損害賠償金	・対人・対物 1事故		5,000万円 限度（自己負担なし）

詳しい資料のご請求、お問い合わせは下記までどうぞ。

《共済事務局》 一般社団法人 広島県手をつなぐ育成会

電話 082-537-1773 FAX 082-537-1778

《保険委託引受会社》 AIG保険会社 広島支店

担当 ジェイアイシーウエスト広島株式会社

電話 082-511-7025 FAX 082-511-7026

☎お気軽にお電話
ください。